生きている 第30回 地球の記録



グリーンイメージ国際環境映像祭入賞作品上映会

2024 sun

10:00-15:58(開場9:30)

定員220名

要整理券

名古屋市科学館 サイエンスホール 生命館地下2階

地下鉄「伏見駅」4番·5番出口徒歩約5分 市バス「広小路伏見」または名鉄バス「白川公園前」下車

公益財団法人三菱UFJ環境財団 名古屋市科学館·中日新聞社

グリーンイメージ国際環境映像祭実行委員会

愛知県教育委員会

Screening Schedule

10:00~11:28

11:40~12:06 スモーク

解けゆく氷河の下で

(カナダ/88分)

(イラン/26分) 昼食休憩

13:00~13:09

オオカミの群れ

(ロシア/9分)

(イギリス /8分)

(日本/83分)

13:09~13:17

なめとこ山

13:30~14:53

東京干潟

15:10~15:58

ティッピングポイント 迫りくる食糧危機

(シンガポール/48分)

※全作品とも、これまでの上映会では未上映の作品

※海外作品は、日本語字幕となります。プログラムは変更することがございます。

観賞ご希望の方は、往復はがきに郵便番号、住所、応募者全員の氏名と年齢(中学生以下・高大生・大人)、 電話番号、返信用の住所・宛名を記入して下記まで申し込むか、インターネットにてお申込ください。 (はがきは 1 葉5名様まで、応募者多数の場合は抽選。)※重複申込があった場合は全ての申込が無効となります

照会先:名古屋市科学館「生きている地球の記録」係 あるいは (公財)三菱UFJ環境財団 TEL(03)5730-0337 FAX(03)5232-0312

インターネット/名古屋市電子申請サービス

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号 https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya 名古屋市科学館「生きている地球の記録」係 こちらから「名古屋市科学館 生きている地球の記録」で 検索してください。



応募締め切り 2024年7月5日(金)必着

取得した個人情報は本事業の 運営目的以外には使用しません

TEL (052) 201-4486



第30回生きている地球の記録

2024年7月21日(日)上映作品紹介



第7回グリーンイメージ賞

10:00~11:28 解けゆく氷河の下で

(カナダ / 88分)

急激な気候変動と解けゆく氷に脅かされる北極。その変化に 適応しようとする生きものたちを記録する水中写真家の旅を 追う。ホッキョクグマとセイウチが生きる氷の上、そして未だ 知られざる氷の下の世界。

カナダ / 2019 / 88分 プロデューサー: ナタリー・デュボス 監督: デニス・ブラキーレ 製作: Galafilm Productions Inc.



第7回グリーンイメージ賞

11:40~12:06 スモーク

(イラン / 26分)

テヘランは世界でも最も大気汚染がひどい都市のひとつ。大 気汚染が原因で毎年5000人もの人が命を失っている。テヘ ランに生きる人々の言葉で綴る環境と社会の現在。

イラン / 2017 / 26分 プロデューサー・監督: モハンマド・エシャニ 製作: ehsanipictures

昼食休憩



第7回グリーンイメージ賞

13:00~13:09 オオカミの群れ

(ロシア / 9分)

この作品は、オオカミの群れについて、そして彼らと人間の厳しい関係を描いた作品である。年老いた群れのリーダーはある狩猟で家族を失った。そして今、危険から彼の子どもを救おうとする。しかし、ある日1匹の子どもが人間に捕まってしまった。

ロシア / 2019 / 9分 プロデューサー: フェドロ・ポポフ 監督: アリーナ・ナタキーナ 製作: VIGIK-Debut



第7回グリーンイメージ賞

13:09~13:17 なめとこ山

(イギリス / 8分)

なめとこ山に暮らす熊撃ち猟師の物語。猟師は熊を撃つたび、撃ちたくなかったと熊に語っていた。そんな猟師が山奥である一頭の熊に出くわす。

イギリス / 2019 / 8分 プロデューサー・監督:ヤカハラ 製作:セントマーチンズ



第7回グリーンイメージ賞

13:30~14:53 東京干潟

(日本 / 83分)

多摩川の干潟でシジミを獲りながら捨て猫たちと暮らす老人を通して、東京の変わりゆく環境を見つめるとともに、昭和から平成、そして令和へと、大きな変化を歩んできた社会を彼の人生の物語とともに映すドキュメンタリー。

現在の日本の抱える様々な課題が浮かび上がる。

第7回 15:10 テイツ

第7回グリーンイメージ賞

15:10~15:58 ティッピングポイント - 迫りくる食糧危機

(シンガポール / 48分)

気候変動が様々な問題を世界各地で引き起こし、農業技術の開発競争も加速している。科学者や市民は、迫りくる食糧供給問題の新たな解決策を模索している。

シンガポール / 2019 / 48分 プロデューサー・監督:エヴリン・リム 製作:MEDIA CORP Pte Ltd

日本 / 2019 / 83分 プロデューサー・監督・製作:村上 浩康

※全作品とも、これまでの上映会では未上映の作品
※海外作品は、日本語字幕となります。プログラムは変更することがございます。